

国民の森林・国有林



「わたしの美しい森 フォトコンテスト」中部森林管理局長賞
作品名:ブルースカイ
撮影場所:長野県茅野市ハヶ岳
撮影者:佐野 武将

平成30年度中部森林管理局の取組



ライチョウ



コマクサ

林野庁
中部森林管理局

CHUBU Regional Forest Office, Forestry Agency

目 次

1 概要

(1)管内の国有林	1
(2)森林面積	1
(3)人工林齢級別面積	1
(4)木材を利用した庁舎や内装	1

2 業務内容

(1)公益的機能の一層の発揮	2
ア 国有林の森林の区分	2
イ 多様な森林への誘導	3
ウ 安全・安心への貢献	4
エ 優れた自然環境の維持・保存	6
(2)林業の成長産業化への貢献	8
ア 徹底的なコスト縮減と生産性向上	8
イ 木材の安定供給とブランド化	9
ウ ニホンジカ被害対策	10
エ 民有林と連携した取組	11
(3)「国民の森林」としての管理経営	12
ア 双方向の情報受発信	12
イ 森林環境教育の推進	12
ウ 国民参加の森林づくり	13
エ レクリエーションの森	14
オ 管内の巨木	16
カ 管内の百名山	17

3 平成30年度の取組のポイント

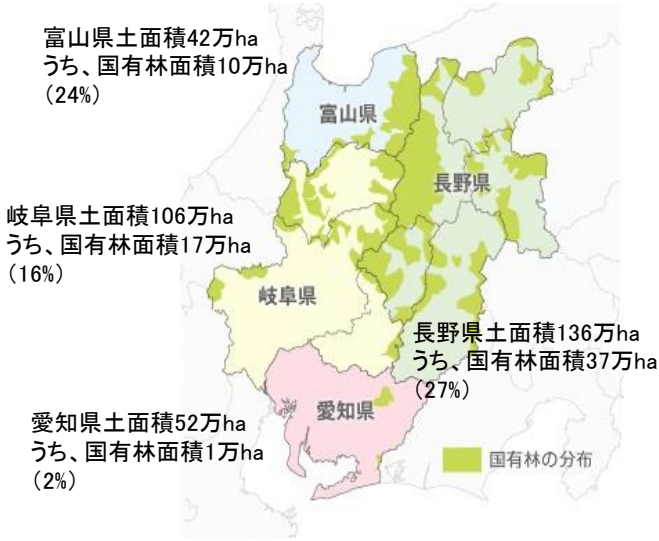
(1)主要事業量	18
(2)重要な取組や新たな試み	18

参考資料

・ 富山県の国有林	20
・ 長野県の国有林	21
・ 岐阜県の国有林	22
・ 愛知県の国有林	23
・ 中部森林管理局位置図	24
・ 組織図	25
・ 沿革	

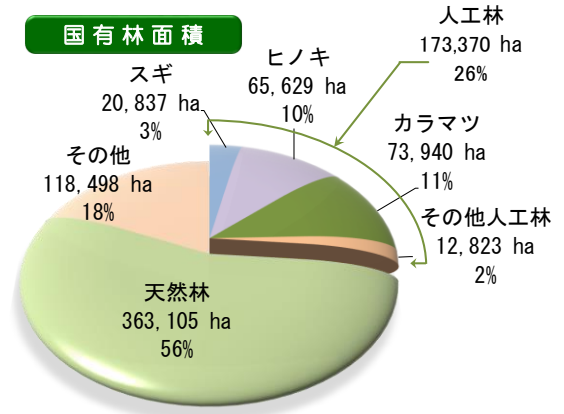
1 概要

(1) 管内の国有林



4県土合計面積336万ha
うち、国有林面積65万ha
(19%)

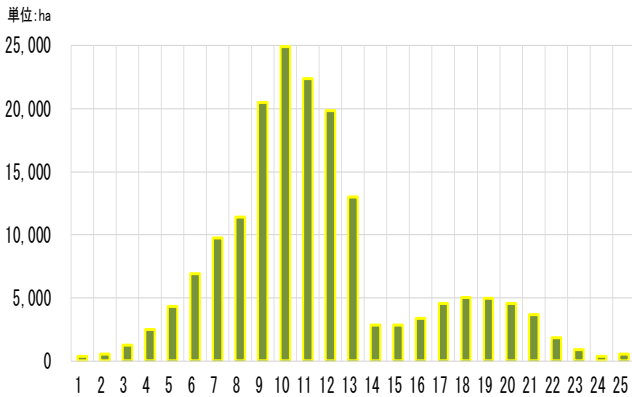
(2) 森林面積



国有林面積: 654,831 ha

(平成30年4月1日現在)
小数点以下四捨五入により合計
が合わない場合があります。

(3) 人工林齢級別面積



※年齢級とは林齢を5年毎にくったもので、1年齢級は1～5年生を表す。

中部森林管理局の国有林は、約半分がナラ類・カンバ類・ブナ科などの広葉樹やモミ・ツガの針葉樹からなる天然林、約3割がヒノキ・カラマツなどの人工林、残る2割は高山帯の岩石地などで占められています。

人工林は、9～12 年齢級(41～60年生)の林分が主体となっており、健全で活力ある森林の育成や二酸化炭素吸収による地球温暖化防止のため、間伐などの森林整備を積極的に進めています。

(4) 木材を活用した庁舎や内装



(東信森林管理署)

庁舎建築に当たっては、地域の木材を積極的に利用して、木材のPRに努めています。

内装やオフィス家具などでも木材利用を進めています。



(中部森林管理局総務課)



(中部森林管理局長室のペレットストーブ)

木質バイオマスエネルギー利用をすすめるため、ペレットストーブを導入しています。

2 業務内容

(1) 公益的機能の一層の発揮

ア 国有林の森林の区分

国有林では重視すべき機能に応じて森林を5タイプに区分し、公益性を発揮するための管理経営を行っています。

中部森林管理局管内は、その多くが急峻な脊梁山脈地帯であるため、山地災害防止タイプが約4割を占めています。

山地災害防止タイプ	土砂の流出・崩壊、雪崩、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防止など、安全な国民生活を確保することを重視して森林を守り育てます。
自然維持タイプ	原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存など貴重な自然環境の保全を重視して森林を守り育てます。
森林空間利用タイプ	スポーツ又はレクリエーション、教養文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供並びに都市及びその周辺の風致の維持を重視して森林を守り育てます。
快適環境形成タイプ	騒音の低減、大気の浄化、木陰の提供等による気象の緩和等人間の居住環境を良好な状態に保全することを重視して森林を守り育てます。
水源涵養 ^{かん} タイプ	水源 ^{かん} の涵養などの公益的機能に配慮しながら、森林資源の有効活用も考慮した森林を守り育てます。

山地災害防止タイプ



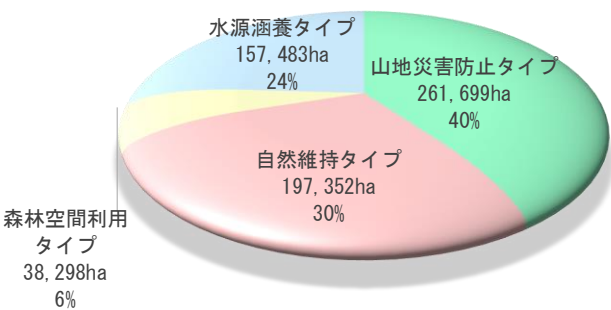
(北信署管内: 赤石澤国有林)

水源涵養^{かん}タイプ



(東信署管内: 南相木山国有林)

機能類型別面積



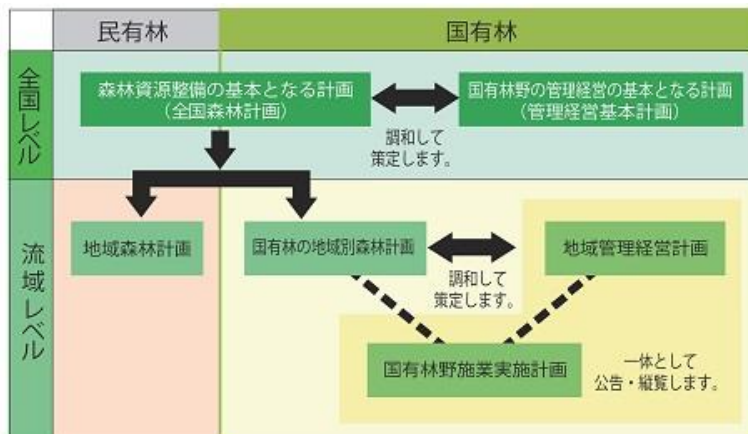
国有林面積
654,831ha(平成30年4月1日現在)

小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

※現時点では中部森林管理局管内には、快適環境形成タイプの森林はありません。

国有林の計画体系

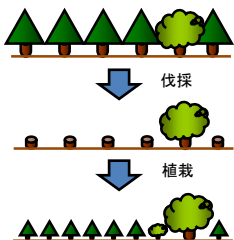
国民の大切な森林を管理するために、地域ごとに森林整備に関する基本的な事項を示す「国有林の地域別の森林計画(計画期間:10年)」や管理経営に関する基本的な事項を示す「地域管理経営計画(計画期間:5年)」などを定めて、計画的な管理経営を行っています。



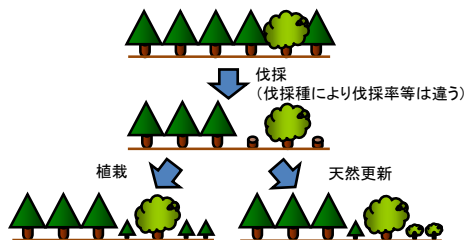
イ 多様な森林への誘導

森林における生物多様性の保全など、森林の持つ公益的機能の一層の発揮を図るため、様々な生育段階や樹種で構成される針広混交林等の多様な森林へ誘導する森林施業を推進します。

育成単層林の場合



育成複層林の場合



林内又は周辺に高木性有用広葉樹や天然生稚幼樹がある場合には、伐採時に保残し育成することにより、段階的に針広混交の育成複層林への誘導を図ります。

目指す森林の状態



植栽や自然落下又は飛来する種子の発芽、生育によって、複数の樹冠層を成立させ、維持していきます。



針広混交林のイメージ

★ 山をよく見、山とよく相談しながら、山に応じた森林施業を行います。

～～多様な森林への誘導事例～～

○ 主伐時に有用広葉樹の保残

ヒノキ人工林の主伐箇所において、天然力の活用による針広混交林(針葉樹と広葉樹が混交した林)への誘導を目指し有用広葉樹を保残した事例

(南信署管内 東俣国有林)



○ スギ人工林内における針広混交林化

スギ人工林内に侵入したウダイカンバ等の密度管理を行い針広混交林への誘導を図っている事例

(富山署管内 長棟国有林)



○ 除伐時の有用広葉樹の保残

ヒノキ造林地の除伐で有用広葉樹を保残し針広混交林の保残を行っている事例

(岐阜署管内 本洞国有林)



◇災害発生時の迅速な対応◇

災害発生時は、災害規模を早急に把握するとともに、地方自治体など関係機関と連携した被災状況の収集・伝達や復旧対策の検討など、迅速な災害対応に努めています。

南木曾町土石流災害への対応

平成26年7月、台風接近に伴う豪雨により長野県南木曾町梨子沢等において土石流が発生しました。

土石流の発生3日後に当局、県、町、専門家合同でヘリコプターを使用した被災状況調査を実施するとともに、その後、森林総合研究所と合同で地上からの被災状況調査を実施し、復旧対策の検討を行いました。

緊急対策としての治山ダム5基の新設と一部破損した治山ダム2基の補修が平成27年度に完了しました。



地元住民説明会(国、県、町合同)

被災直後



(南木曾町梨子沢、国道19号線、JR中央本線など)



ヘリコプターを使った被災状況調査



地元住民等への復旧工事現場での説明

飯山市山腹崩落への対応



山腹崩壊(源頭部)の状況

平成29年5月、長野県飯山市井出川上流部の民有林において、雪溶け水によって地盤が緩んでいた山の中腹に崩壊が発生し、土石流(濁水)となって千曲川本流まで流出しました。

当局では、飯山市からの要請を受け、県、市、専門家と合同でヘリコプターを使用した被災状況調査を実施しました。



千曲川本流(濁水)の状況



上空からの合同調査を終えた飯山市長

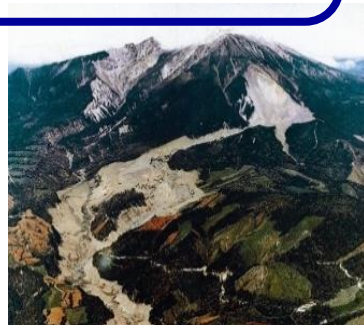
◇大規模な荒廃山地の復旧◇

管内は、地形が急峻で多数の断層が分布する脆弱な地質構造であり、また活火山も存在することから山地災害が発生するリスクが高い地域といえます。このため、地震や集中豪雨による災害の早期復旧や災害の未然防止を図り、地域の皆さんの生命・財産を守る治山事業を推進しています。

【復旧事例】長野県西部地震災害(長野県)

昭和59年、長野県王滝村を震源とするマグニチュード6.8の地震により、御嶽山の斜面が44haにわたり崩壊し、ナゴヤドーム21杯分の土石が流下して、約700haの森林が失われるなど、甚大な被害が発生しました。

堆積した土砂の流出防止と裸地化した区域の緑の再生を目的とする治山事業を実施した結果、現在では広い範囲で溪畔林などが再生しつつあります。



被災当時 発生崩壊地と土石流痕跡



被災3年後 床固工・水路工により溪床が安定



更に30年後 再生が進む溪畔

◇暮らしを守る保安林◇

私たちの暮らしを守る役割を果たしている森林を「保安林」として指定し、森林の持つ水源の涵養^{かん}や山地災害の防止などの機能が失われないように伐採を規制したり、適切に手を加えるなど、期待される森林の機能を維持できるよう必要な管理を行っています。
中部森林管理局管内の国有林の96%が保安林に指定されています。



岐阜市金華山国有林(土砂流出防備保安林)
(岐阜署)



設楽町段戸国有林(水源涵養保安林)
(愛知所)

◇保護林◇

原生的な天然林などを保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的として「保護林」を設定しています。

計112,250 ha（平成30年4月1日現在）

森林生態系保護地域

それぞれの地域の気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理



【佐武流山(さぶりゅうやま)周辺森林生態系保護地域】

日本海側と太平洋側を結ぶ様々な植生分布



【北アルプス(金木戸川(かなきどがわ)

・高瀬川源流部)森林生態系保護地域】

北アルプスを代表する原生的で多様な天然林



生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理



【戸隠山生物群集保護林】

天然林や人工林、湿原など多様な自然環境及び多種多様な野鳥が生息



【能郷白山(のうごうはくさん)ブナ生物群集保護林】

日本海型の原生的ブナ群落



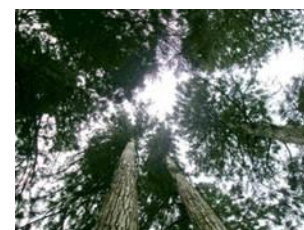
希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理



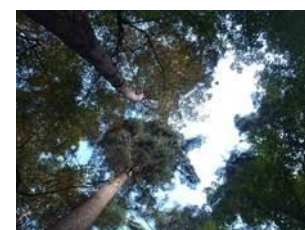
【タテヤマスギ遺伝資源希少個体群保護林】

タテヤマスギが群生する原生林



【浅間山霧上(きりうえ)の松希少個体群保護林】

学術的に重要な浅間山麓の天然アカマツ林

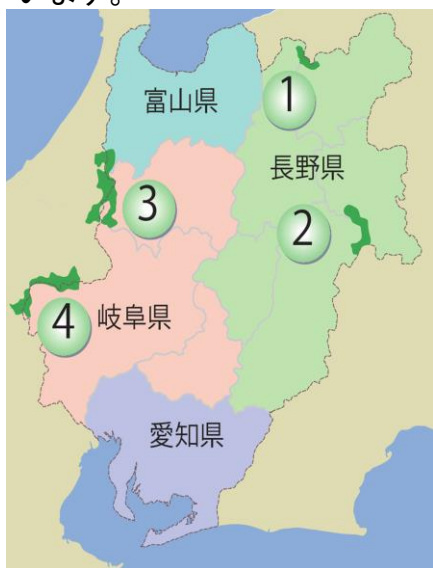


◇緑の回廊 [コリドー]◇

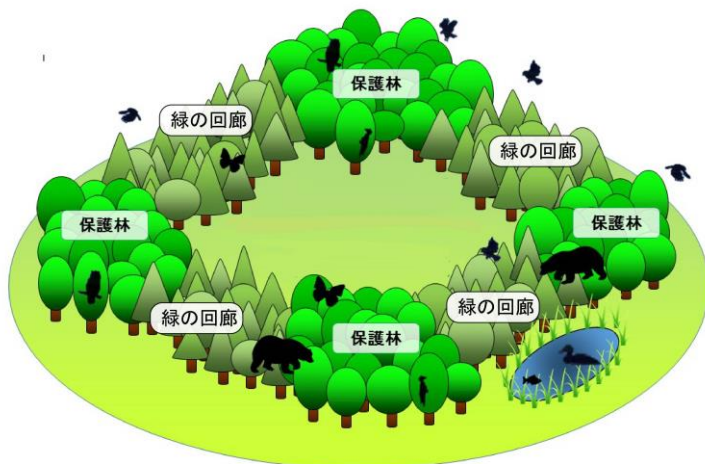
森林生態系の構成者である野生生物の多様性の保全には、その移動経路を確保し、生育・生息地の拡大と相互交流を促すことが必要とされています。

中部森林管理局では、保護林を中心にネットワークを形成する「緑の回廊」を設定し、様々な野生生物の生育・生息地を結び、貴重な森林生態系を守るための取組を進めています。

管内には、①緑の回廊雨飾・戸隠(3,792ha)、②緑の回廊八ヶ岳(5,835ha)、③白山山系緑の回廊(23,517ha)、④越美山地緑の回廊(7,260ha)の4箇所(合計40,404ha)を設定しています。



<緑の回廊位置図>



緑の回廊[コリドー]
<イメージ図>

◇木曾悠久の森の取組◇

世界的にも希少で貴重な、木曾地方の天然のヒノキやサワラ等を構成樹種とする、温帯性針葉樹林を守り育てていく取組を進めています。

天然のヒノキ、サワラ等の温帯性針葉樹林で構成される木曾地方の約1万7千haを「木曾悠久の森」として設定し、天然林の保存、人工林から天然林への復元などに取り組んでいます。



(2) 林業の成長産業化への貢献

ア 徹底的なコスト縮減と生産性向上

◇徹底的なコスト縮減◇

伐採から造林までを一体的に行なう伐採・造林一貫作業システムの実施により、地拵えコストの縮減や、下刈り回数の縮減を図るなど造林・保育の低コスト化を進めています。

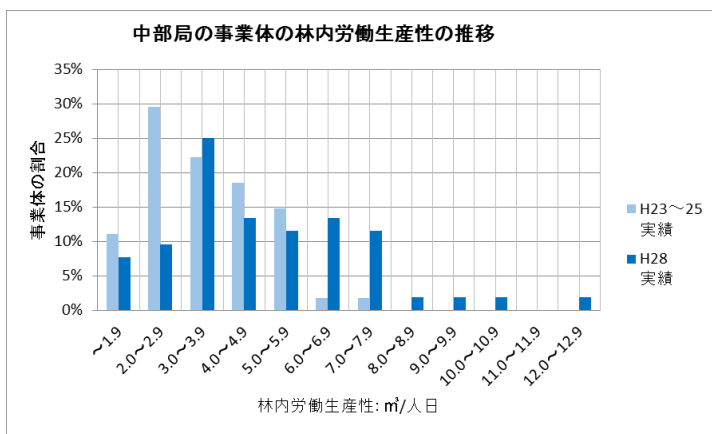
伐採・造林一貫作業システムによるコスト縮減



◇生産性向上実現プログラムの取組◇

国有林で発注する素材生産請負の事業地で、各署等に一箇所ずつモデル事業地を設定し、素材生産能力の高い事業体を育成することを目的に実施しています。

木材の伐採から玉切り造材、運搬までの各作業工程について、作業員一人一人の作業日報を作成し、各日から数日単位のサイクルで分析を行い、ボトルネックの把握により作業システムの改善解消を図る取組です。



生産性5.0m³/人・日以上以上の割合が26%UP

林業事業体、県の出先機関、研究機関及び森林管理署等による共同の取組です。



事業実行中の現地検討会

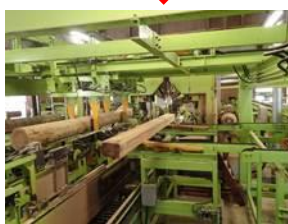


優良事例発表会

イ 木材の安定供給とブランド化

水源の涵養^{かん}や自然環境の保全などに十分配慮しながら森林整備を行い、生産される木材の持続的かつ計画的な供給に努めています。

◇安定供給システムによる木材の販売◇



製材品



合板

国有木材の安定供給システム販売は、需要者と事前に安定供給の協定を締結し、丸太等を直接安定的に供給する販売方法です。地域の林業・木材産業の活性化や新たな需要開拓に貢献できるよう推進しています。

工場での加工

◇高齢級人工林材のブランド化◇

管内には高齢級の良質な人工林(ヒノキ、カラマツ等)が生育しており、良質な大径材を厳選しブランド材として供給しています。



長野県産の「信州プレミアムカラマツ」



時間の経過とともに飴色に変化したカラマツ梁材

◇特殊な用途への林産物の安定供給◇

管内には日本を代表する木曾ヒノキなどの多様な森林資源があり、国有林ならではの太径長尺材などを神社・仏閣の修復や伝統工芸などの資材として、地域の木の文化を守るために供給しています。



神社仏閣への木曾ヒノキ供給



屋根葺き材として利用される天然サワラ



日本古来の伝統的屋根工法「檜皮葺(ひわだぶき)」に用いられる檜皮の採取

ウ ニホンジカ被害対策

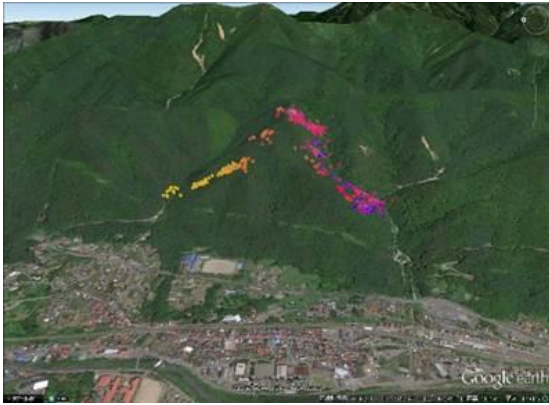
ニホンジカによる森林被害に対処するため、造林地の植栽木や高山植物等を保護する防護柵を設置しています。ニホンジカを効率的に捕獲するための生息調査、市町村等へのくくりワナの貸出、委託捕獲等を各地の協議会と連携して実施し、被害低減に向けた取組を行っています。



立木を支柱として利用した低コストな防護柵 (東濃署)



ボランティアの協力による防護柵の設置 (南アルプス仙丈ヶ岳2,600m付近)



GPSによるニホンジカの行動把握調査



ライトセンサスやセンサーカメラによる生息状況調査

センサーカメラの位置情報や画像データの提供を行うほか、クマの錯誤捕獲を回避する新型のくくりワナの活用、ニホンジカの習性を利用した誘導柵による捕獲など、新たな捕獲方法の実証試験にも取り組んでいます。



地元猟友会と連携した捕獲



餌に誘引されてワナに近づくニホンジカ (クマ錯誤捕獲対策ワナ)

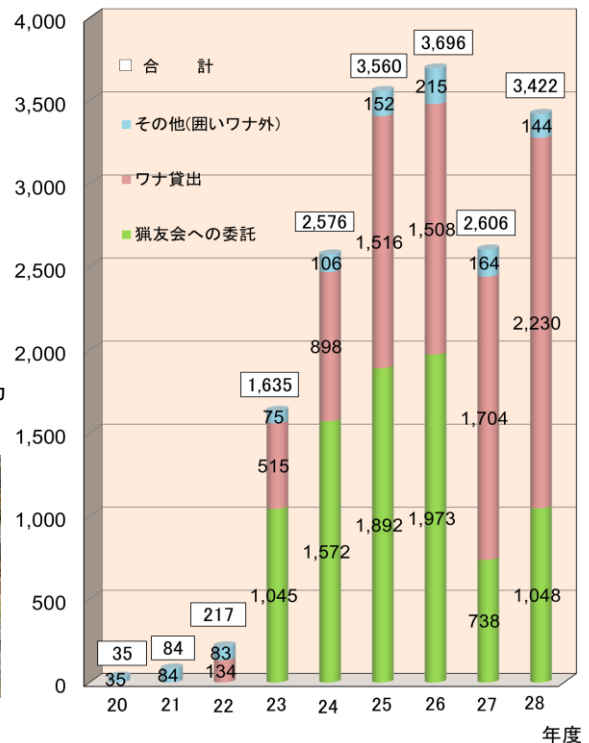


誘導柵を利用した捕獲



くくりワナにかかったニホンジカ

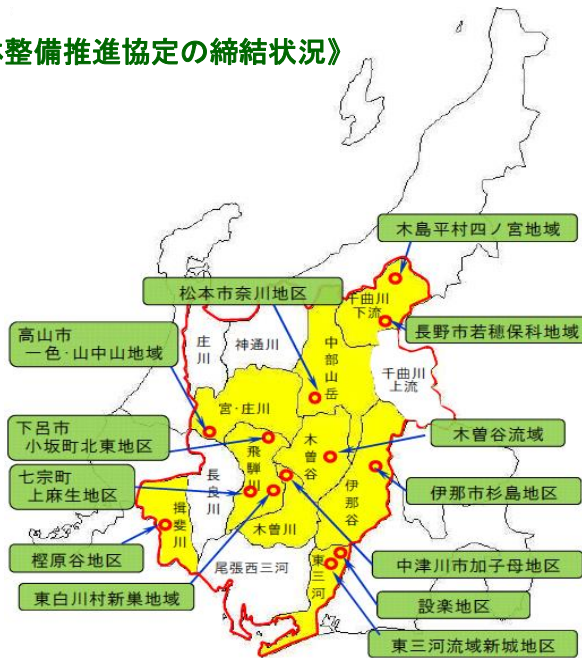
中部森林管理局が実施したニホンジカ捕獲の頭数



◇民有林と連携した事業の推進◇

民有林との森林整備推進協定を締結し、国有林と民有地を接続する効率的な路網の整備や、木材の協調出荷等、施業集約に向け取り組んでいます。

《森林整備推進協定の締結状況》



国有林を通過する林道を作設することで、民有林での施業が可能となったケース
(七宗国有林)



中間土場を活用したシステム販売
(木曾署)

◇民有林への技術の普及◇

多様な森林づくりの取組や、木材生産と造林の低コスト化等の取組成果については、現地検討会の開催等により民有林の関係者に普及を図っています。



多様な森林づくり現地検討会
(東信署)



伐採・造林一貫作業現地検討会
(愛知所)

国有林のフィールドや技術力を活用し、森林・林業行政を支援する森林総合監理士(フォレスター)等の育成・支援を推進するとともに、大学等と連携し、将来の森林・林業技術者の育成に向けた取組も実施します。



森林総合監理士等連携会議
(木曾署)



技術者育成研修の様子
(森林技術・支援センター)



ニホンジカ害害防除対策検討会
(岐阜署)

(3)「国民の森林」としての管理経営

ア 双方向の情報受発信

国民の方々との双方向の情報等の受発信により、透明性の高い国有林野の管理経営を進めます。

◇国有林の森林計画の策定◇

森林計画の策定にあたり、国有林の森林資源や整備状況、利活用等に関する情報を広く提供するとともに、地域の方々との懇談会や現地見学会の開催、ホームページ等による意見募集を実施し、幅広い情報や要請を森林計画に反映させるよう取り組んでいます。



(木曾署)



(富山署)

森林計画策定に向けた地域住民との現地見学会と懇談会の様子

◇国有林モニター◇

一般公募により選定した「国有林モニター」を対象に、国有林の取組などに対するアンケート調査、現地視察会及びモニター会議を実施し国有林モニターの方々の意見を管理経営に活かす取組を実施しています。



国有林モニター会議(中部局)



国有林モニター現地視察(木曾署)

イ 森林環境教育の推進

森林づくり活動に取り組むNPO等民間団体が行なう自立的な活動への支援や、地域の関係者との連携による森林環境教育などの普及啓発活動を行っています。



小学生の間伐体験
(南信署)



高校生の林業就業促進学習
(岐阜署)



教職員を対象とした研修会
(木曾森林ふれあい推進センター)

ウ 国民参加の森林づくり

NPO等民間団体、学校や企業等との協定締結により、森林整備・保全活動や環境教育等の場として国有林のフィールド提供や活動の支援により、国民参加の森林づくりを推進しています。

「ふれあいの森」

植林や保育など森林整備活動に参加したいというボランティア団体等による、自主的な森林づくり活動のためのフィールド

設定数
9



太樹の森・赤沢(木曽署)



戸隠ふれあいの森(北信署)

「木の文化を支える森」

歴史的な木造建造物や伝統工芸などの「木の文化」を後世に継承していくための森林づくり活動を行うためのフィールド。地方公共団体などで構成される地域の協議会による植樹祭や下草刈などの活動が行われています。

設定数
8



「御柱の森」(南信署)

「遊々の森」

設定数
12



多摩市民の森・フレンドツリー
(南信署)

学校などの教育機関が、さまざまな体験活動や学習活動を行うためのフィールド。

森林の利用を通じた子どもたちの人格形成や、幅広い知識の習得を行う森林環境教育の場として利用いただけます。

「社会貢献の森」

地球温暖化防止など地球環境保全への関心が高まっている中、企業の社会的責任(CSR)活動などを目的とした森林整備活動のためのフィールド

設定数
3



風とせせらぎの森林(富山署)

「多様な活動の森」

歩道の草刈、自然観察、美化活動、森林パトロール等などの森林の保全活動を行うためのフィールド

設定数
10



城山史跡の森(木曽署)

エ レクリエーションの森

国有林では国土保全や自然保護との調和を図りつつ、自然観察や森林浴、野外活動などに広く利用されることを目的として、「レクリエーションの森」を設定しています。

地元市町村をはじめ地域関係者の方々が連携し、登山や観光スポット、スポーツの場として国有林の多様な森林環境が活用されています。

自然休養林

特に景観に優れ、保健休養に適した森林で、自然探勝や散策、キャンプなど複合的なレクリエーションを楽しむことができます。



戸隠・大峰自然休養林(長野県長野市)

自然観察教育林

自然の変化に富み、小中学生の自然観察学習に適した森林で、野生動植物の観察や森林のはたらきなどを学ぶことができます。



間苅溪谷自然観察教育林(愛知県岡崎市)

風致探勝林

湖沼、溪谷などと一体となり、潤いある自然景観を構成している地域で、様々な樹木・自然美を楽しむことができます。



平湯風致探勝林(岐阜県高山市)

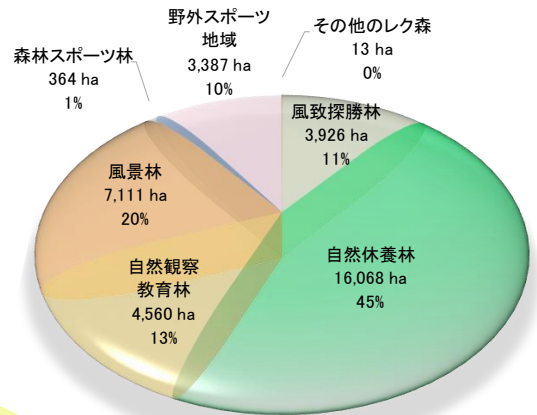
森林スポーツ林

森林とのふれあいやアウトドアスポーツに適した森林で、キャンプやサイクリングなどで自然を体感できます。



夕森森林スポーツ林(岐阜県中津川市)

レクリエーションの森の設定状況



レクリエーションの森 設定面積
35,421ha (平成30年4月1日現在)

小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

野外スポーツ地域

スキー場や附属施設が一体となった地域で、雄大な自然の中で爽快な汗を流すことができます。



野沢温泉野外スポーツ地域(長野県野沢温泉村)

風景林

名所、旧跡などと一体となって景勝地を形成している森林で、森林の雄大な景観と地域の歴史を感じることができます。



ビーナスライン風景林(長野県小県郡一松本市)

◇日本美しい森～お薦め国有林～◇

レクリエーションの森の中で、特に魅力的で観光資源としての活用が期待される箇所が、「日本美しい森」として全国で93箇所選定されました。中部森林管理局管内では10箇所が選定されています。

赤沢自然休養林

所在地：長野県木曾郡上松町



樹齢300年を超える木曾ヒノキの森を満喫できる散策コースを8つも備える「森林浴」発祥の地。大正から昭和に活躍した森林鉄道に乘車することができ、清流からの爽やかな風が心地いい。

戸隠・大峰自然休養林

所在地：長野県長野市／上水内郡信濃町



戸隠神社奥社参道に隣接する戸隠森林植物園は、一年を通じ様々な野鳥の鳴き声で彩られる。冬は2mを超える積雪の中でのスノーシュー散策が人気。春先、戸隠ならではの特大サイズの水芭蕉は圧巻。

柵池湿原風致探勝林

所在地：長野県北安曇郡小谷村／白馬村



ゴンドラとロープウェイを乗り継いで、日本有数の高層湿原が広がる柵池自然園へ。約5.5キロの遊歩道で初夏の花々、秋の紅葉をトレッキングで楽しむ。

駒ヶ岳風致探勝林

所在地：長野県駒ヶ根市／上伊那郡宮田村



駒ヶ岳ロープウェイで標高日本一の千畳敷駅へ。目の前に広がる千畳敷カールは、可憐な高山植物と真っ青な空、険しい岩肌の饗宴。余所で味わえない絶景スポット。

御岳自然休養林

所在地：岐阜県下呂市／高山市



冬はスキー、初夏から秋には散策や滝巡りで人気のスポット。高地トレーニング施設を擁し、御嶽山7合目に位置する濁河温泉は、茶褐色の温泉が湧く高所温泉地として知られる。

金華山自然観察教育林

所在地：岐阜県岐阜市



「天然の要塞」とも評される切り立った崖が市街地から目を引く。ロープウェイで山頂の展望台や岐阜城に気軽に上れるため、休日は多くの観光客で賑わう。

飛騨白山白川郷自然休養林

所在地：岐阜県大野郡白川村



世界遺産の白川郷から車で約1時間。白山山麓に広がるエメラルドグリーンの湖が美しい秘境。静寂に包まれたブナの原生林や、しなやかに流れ落ちる白水の滝もあわせて散策できる。

湯の丸・高峰自然休養林

所在地：長野県上田市／東御市／小諸市



グリーンシーズンは登山から湿原の散策まで満喫できる。初夏のレンゲツツジ群落が山を彩る様は圧巻。冬はスキーやクロスカントリーも人気のスポット。

閻苺風致探勝林

所在地：愛知県岡崎市



夏場は、キャンプにバーベキュー、川遊びの家族連れで賑わう。渓谷沿いには不動の滝、さるとび岩など「くらがり八景」と呼ばれる景勝地が散策できる。

滝越森林スポーツ林

所在地：長野県木曾郡王滝村



立ち枯れた木々が顔を出す御嶽自然湖は、釣りやカヌーツアーが人気。大自然が織りなす景観の美しさは写真スポットとしても有名。

オ 管内の巨木



① 森太郎
(北信署:ブナ)



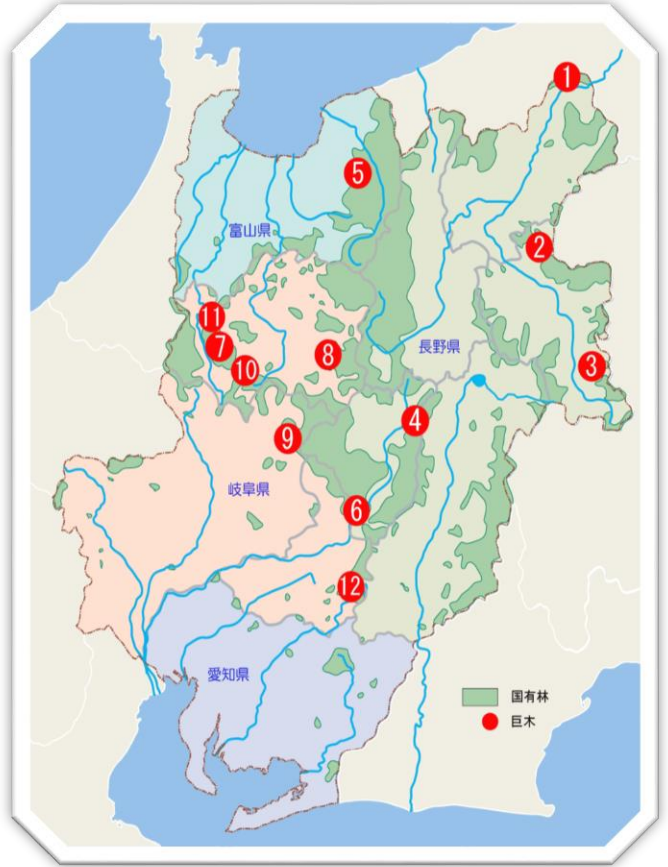
② 弘法大師のさかさ杖
(東信署:シナノキ)



③ 茂来山のコブ太郎
(東信署:トチノキ)



④ ジャンボカラマツ
(中信署:カラマツ)



⑤ ブナ平立山のスギ
(富山署:スギ)



⑥ 神坂大檜
(東濃署:ヒノキ)



⑦ 宮の大イチイ
(飛騨署:イチイ)



⑧ 平湯の大ネズコ
(飛騨署:ネズコ)



⑨ 天保の大ヒノキ
(岐阜署:ヒノキ)



⑩ 荘川のヒメコマツ
(飛騨署:ヒメコマツ)

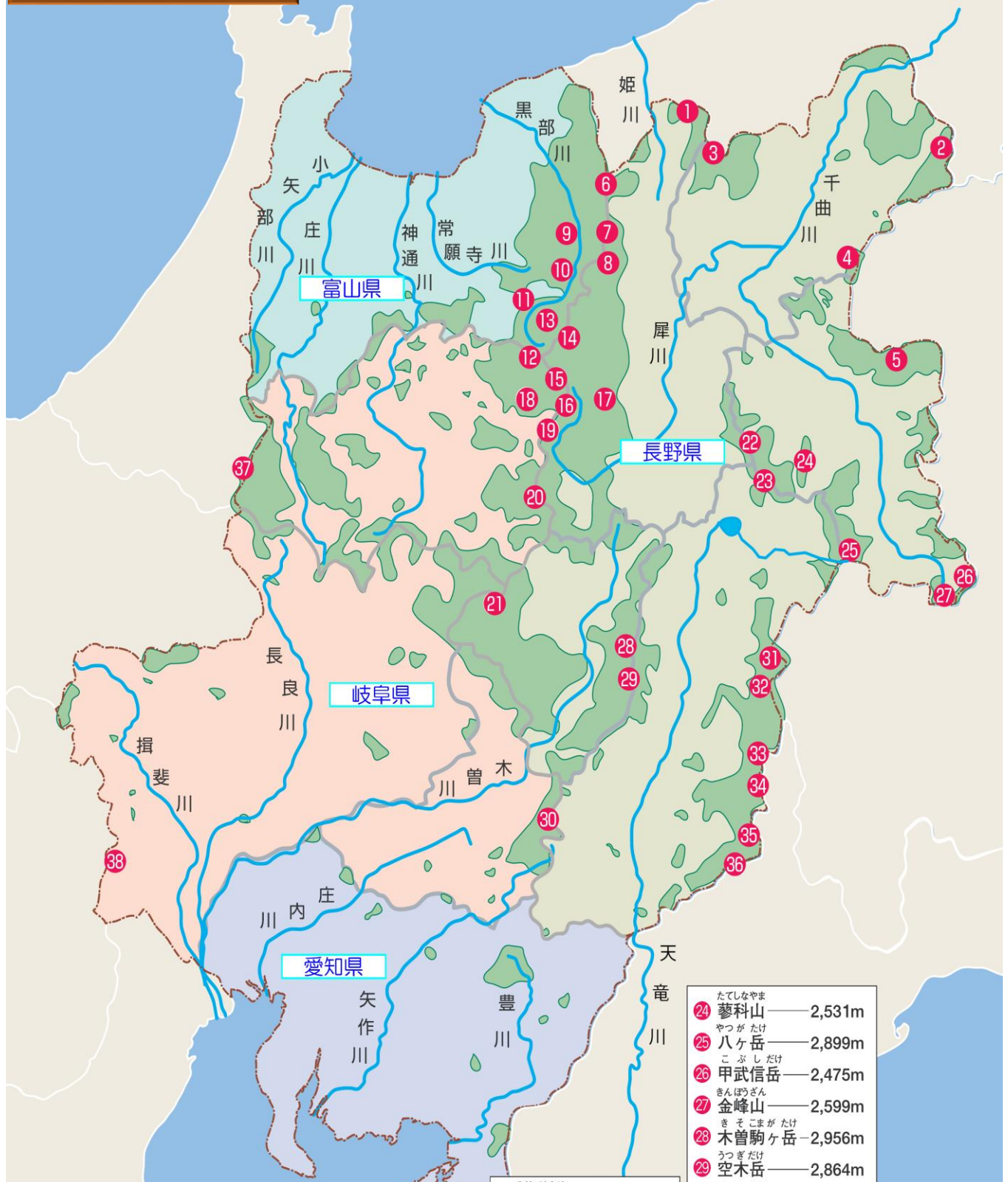


⑪ 荘川のヒノキ
(飛騨署:ヒノキ)



⑫ 笠木
(東濃署:ヒノキ)

カ 管内の百名山



38座の名峰

- あまかざりやま
- ① 雨飾山 — 1,963m
- なえばさん
- ② 苗場山 — 2,145m
- たかつまやま
- ③ 高妻山 — 2,353m
- あすまやさん
- ④ 四阿山 — 2,354m
- あさまやま
- ⑤ 浅間山 — 2,568m
- しろうまだけ
- ⑥ 白馬岳 — 2,932m
- ごりゅうだけ
- ⑦ 五龍岳 — 2,814m
- かしまやりがたけ
- ⑧ 鹿島槍ヶ岳 — 2,889m

- つるぎだけ
- ⑨ 剣岳 — 2,999m
- たてやま
- ⑩ 立山 — 3,015m
- やくしだけ
- ⑪ 薬師岳 — 2,926m
- くるべごろうだけ
- ⑫ 黒部五郎岳 — 2,840m
- すいしょうだけ
- ⑬ 水晶岳 — 2,986m
- わしばだけ
- ⑭ 鷲羽岳 — 2,924m

- やりがたけ
- ⑮ 槍ヶ岳 — 3,180m
- ほたかだけ
- ⑯ 穂高岳 — 3,190m
- じょうねんだけ
- ⑰ 常念岳 — 2,857m
- かさがたけ
- ⑱ 笠ヶ岳 — 2,898m
- やけだけ
- ⑲ 焼岳 — 2,455m
- のりくらだけ
- ⑳ 乗鞍岳 — 3,026m
- おんたけさん
- ㉑ 御嶽山 — 3,067m
- うつしがはら
- ㉒ 美ヶ原 — 2,034m
- きりがみね
- ㉓ 霧ヶ峰 — 1,925m

- たてしなやま
- ㉔ 蓼科山 — 2,531m
- やつがたけ
- ㉕ 八ヶ岳 — 2,899m
- こぶしだけ
- ㉖ 甲武信岳 — 2,475m
- きんほうざん
- ㉗ 金峰山 — 2,599m
- きそこまがたけ
- ㉘ 木曾駒ヶ岳 — 2,956m
- うつぎだけ
- ㉙ 空木岳 — 2,864m
- えなさん
- ㉚ 恵那山 — 2,191m
- かいこまがたけ
- ㉛ 甲斐駒ヶ岳 — 2,967m
- せんじょうがたけ
- ㉜ 仙丈ヶ岳 — 3,033m
- しおみだけ
- ㉝ 塩見岳 — 3,047m
- あかいしだけ
- ㉞ 赤石岳 — 3,121m
- ひじりだけ
- ㉟ 聖岳 — 3,013m
- てかりだけ
- ㊱ 光岳 — 2,592m
- はくさん
- ㊲ 白山 — 2,702m
- いぶきやま
- ㊳ 伊吹山 — 1,377m

3 平成30年度の取組のポイント

(1) 主要事業量

事業等		単位	富山県	長野県	岐阜県	愛知県	合計
保 育	新植植付	ha	-	84	85	14	183
	下刈、つる切等	ha	-	852	249	76	1,177
	間 伐	ha	61	2,834	1,675	251	4,821
収穫量	主 伐	千m ³	-	116	139	23	278
	間 伐	千m ³	9	426	228	34	697
	計	千m ³	9	541	367	58	975
製品生産量		千m ³	2	166	59	15	242
立木販売		千m ³	1	107	140	21	269
林道事業	新設	km	0.3	4.5	3.1	1.1	9.0
治山事業	溪間工	基	3	37	15	5	60
	山腹工	ha	2	14	11	3	30
	地すべり防止工	ha	-	211	-	-	211

※事業量は、項目毎小数点以下四捨五入により、計が合わない場合があります。

※立木販売には、分収育林、分収造林を含み、分収契約者の意向等により変更する場合があります。

(2) 重要な取組や新たな試み

森林施業の効率化・低コスト化の推進

主伐時に発生する末木枝条等のD材については、木質バイオマス発電所等への販売や機械地拵えを実施することにより、造林にかかるコストの縮減に取り組みます。

また、ドローン、地上型レーザースキャナ、デジタルレーザーコンパスといった新たな機器を試行的に活用し、事業実施に必要な各種調査(収穫調査※等)の効率化を推進します。

※ 国有林の立木を伐採又は売り払う際に行う基礎的な調査で、伐採・売払いの対象となる立木を選定するとともに、その樹種、材積、材質などを調査するもの。

A材のブランド化の推進

平成29年5月に発表した「信州プレミアムカラマツ」について、長野県等と連携して取り組むとともに、岐阜県においても岐阜県等の関係機関と連携して、高齢級の人工林ヒノキの需要拡大に向けた取組を推進します。



機械地拵え



ドローンの活用



信州プレミアムカラマツ

地域ぐるみでのニホンジカ捕獲の推進

これまでの取組に加え、各種事業の請負事業者等に捕獲等の取組への協力を要請し、要請に応じた請負事業者による事業地周辺等での捕獲又はワナの見回りを試行し、地域ぐるみでニホンジカの捕獲を推進します。



生息域を拡大するシカ(木曽)

山地災害対応能力の強化

大規模な山地災害が発生した際は、国有林の有無にかかわらず、県や市町村等との合同によるヘリコプターでの広域的な調査や森林土木技術者等で編成する「山地災害対応チーム」の派遣等により、被災地の早期復旧に向けた支援を行います。



ヘリコプターを使った被災状況調査

「里山など身近な国有林散策ルートマップ」の改訂

レクリエーションの森等において、都市近郊にある里山など、比較的身近な国有林において気軽に散策が楽しめる箇所を情報発信します。

広報の強化

広報誌「中部の森林(もり)」、メールマガジン、局ホームページを通じた情報発信の強化を進めます。

編集長だより あなたの写真を！お待ちしております

☆今月号から、中部森林管理局管内の国有林の見どころやイベント情報を、いち早くお知らせするコーナー「〇月の見どころ聴きどころ」を新設しました。

☆国有林には、インスタ映える場所も多いので、是非現地を訪れてみてください。また、ステキな写真が撮れましたらmigoro@maff.go.jpまで電子メールでお送りください。(1メール容量2MB以内)

☆特にステキな写真は、広報誌「中部の森林」の表紙に掲載し紹介させていただきます。あなたの写真が来月号の表紙を飾るかもしれません。投稿をお待ちしております。

◎ご投稿には、氏名またはニックネーム、掲載月、整理番号(4月なら①～⑥のいずれか)、撮影日を記入してお送りください。感想やコメントを添えていただいても構いません。

(広報誌抜粋)

2018年3月2日(第110号)

皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか。三月になりました。長野市ではここ数日、忍越しに差し込んでくる日差しが暖か春を思わせます。長野県では、まだの便りは届きませんが、早咲きで有名な静岡県河津町の「河津桜」は見ごろを迎えているそうです。個人的には、このまま暖かい日が続いて早く桜の花の便りを期待しています。しかし、まだ三月を迎えたばかりの長野市このまま行くとは思えません。「三寒四温」という言葉があります。本来は冬の季節のようですが、例年ですと長野市では、この言葉のとおり温帯を繰り返して桜の季節を迎えています。さて今年はどうなのでしょう。年度末を迎え、仕事も忙しくなり、変わりやすい気候などによる体調不調も心配な時期です。体調管理に十分お気を付けてください。今年の長野市の桜の開花はいつごろになるでしょう。きれいな花を期待しています。

さて、今回のメールマガジンですが、資源活用課長からのメッセージの他、注目情報には、「平成30年全国山火事予防運動の実施について」、トビックスには、公開シンポジウム「120年ぶりの森の一大イベント 管の斉開花で森はどうなる？」の開催について等を取り上げています。

最後までお読みいただければ幸いです。

(メールマガジン抜粋)



【概観】ハートの形をした北竜湖をスタートし、小菅山風景林に指定されている国有林の中を通りながら山頂を経て、修験道の古街道と大宮堂と称される小菅神社へ向かう散策路です。森林は登りながら山頂に近づくとつれづれ美しいアヲ林に入っていきます。緑も賑やかに変わっていきます。アヲ林を抜けると地味な修験道林に指定されているトビックスの散策があり、国有林を抜け小菅神社裏面に到達するとともに、樹齢200～300年ともいわれるスギ平木の参道に入り、荘厳な雰囲気を感じ取ることができます。

【アクセス】国道117号から県道38号飯山野沢温泉線を野沢温泉村方面へ進み、北竜湖入口看板を右折曹田山ICから車でおよそ30分

【参考】飯山市HP → <http://www.city.ijiyama.naganano.jp/soshiki/machizukuri/machinami/fukei/fukei-area2.html>



アヲ林の新鮮な空気と静寂の森



福島樹田の便りから一望する飯山市

(ホームページ抜粋)

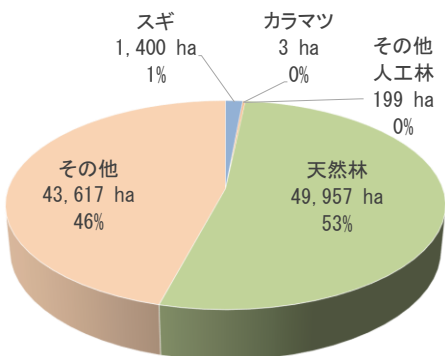
富山県の国有林

面積: 103,649ha



立山カルデラ

- █ 森林計画区界
- █ 森林管理者支差界
- █ 国有林
- █ 官行造林地



合計95,176ha

神通川森林計画区

立山、黒部峡谷などに代表される美しい自然景観を有し、保健機能の発揮が期待される森林が多く、また、花崗岩地帯は崩壊地が多く治山による国土保全が求められる地域です。

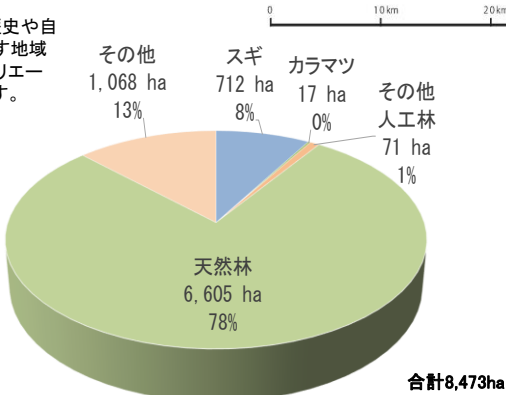


庄川森林計画区

五箇山合掌造集落をはじめ、歴史や自然環境を活かした観光資源を有す地域であり、天然林率が高く森林レクリエーションの場として利用されています。



ブナオ岬から見た桂湖



合計8,473ha

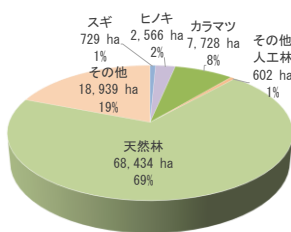
長野県の国有林

面積: 366,601ha

中部山岳森林計画区

雄大なアルプスを背景とした四季は美しく、上高地・乗鞍高原・美ヶ原高原など観光資源が豊かである一方、糸魚川-静岡構造線などの断層があり治山事業による国土保全が求められる地域です。

合計98,999ha



大正池から穂高岳を望む

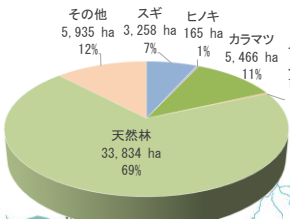
千曲川下流森林計画区

日本でも有数の豪雪地帯で、ブナなどの天然林が多く、志賀高原、戸隠高原、カヤの平などのスキー場やキャンプ場など、森林レクリエーションの場に恵まれた地域です。



カヤノ平自然休養林のブナ林

合計48,812ha



千曲川上流森林計画区

信州カラマツの里として集成材など木材加工が発達した地域であるとともに、浅間山麓、菅平、北白樺などの高原地帯はリゾート地が形成されています。

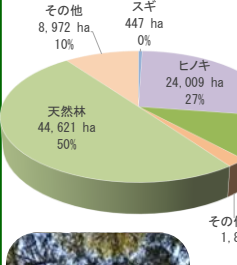


湯ノ丸高原のカラマツ林

木曽谷森林計画区

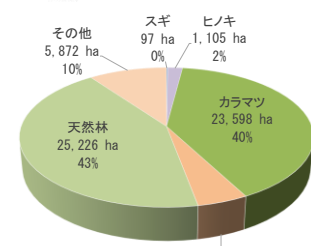
古来より神社仏閣などの建造物材料として使用された木曽ヒノキの里として、また、木工芸品などにより木の文化を引き継いできた地域です。木曽ヒノキとふれあえる観光地として赤沢自然休養林などがあります。

合計89,442ha



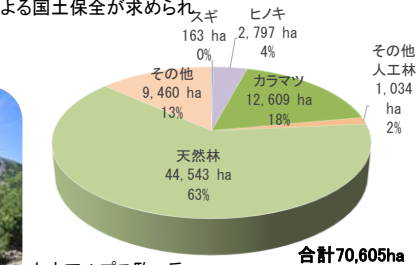
木曽ヒノキ

合計58,741ha



伊那谷森林計画区

南・中央アルプスに囲まれたこの地域は諏訪湖を源とした天竜川が南下し、その風景は美しさと山岳地帯の荒々しさを併せ持っています。また、南北に中央構造線が走ることから、治山事業による国土保全が求められています。



中央アルプス駒ヶ岳

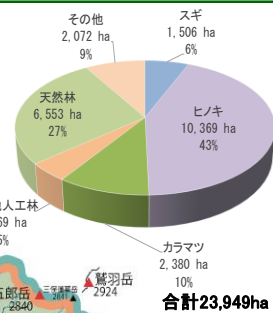
※管轄区域の変更(H23. 4. 1): 塩尻市全域は、中信森林管理署の管轄となりました。

岐阜県の国有林

面積：173,674ha

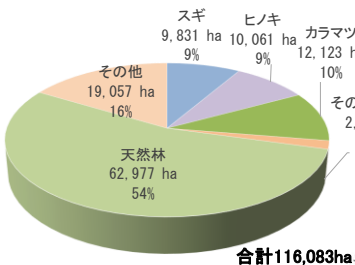
飛騨川森林計画区

東濃ヒノキに代表される木材の主要な生産地であり、また、中京圏の水源地である木曾川に通じる飛騨川上流域は北アルプス南端にあたり、自然景観に恵まれた地域です。



宮・庄川森林計画区

庄川・宮川・高原川の源流地域である白山山系、飛騨山系は優れた自然環境を有し、国有林も森林レクリエーションの場として利用されています。



白川郷の合掌造り集落



赤沼田天保林ヒノキ

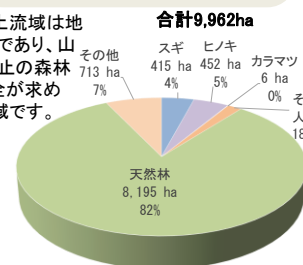


高樽の滝



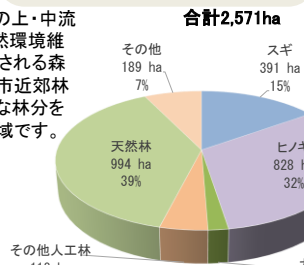
揖斐川森林計画区

揖斐川上流域は地形が急峻であり、山地災害防止の森林整備・保全が求められる地域です。



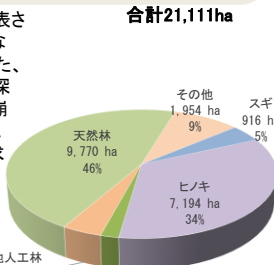
長良川森林計画区

長良川の上・中流域で、自然環境維持が期待される森林から都市近郊林まで多様な林分を有する地域です。



木曾川森林計画区

東濃ヒノキに代表される木材の主要な生産地であり、また、断層や花崗岩の深層風化の影響で崩壊地が多く治山による国土保全が求められています。



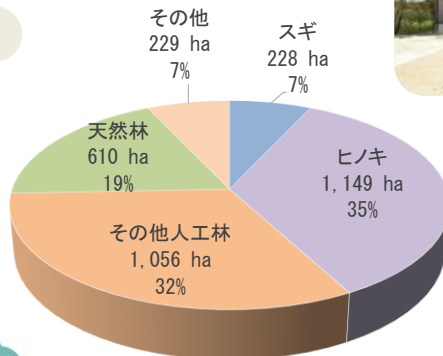
※管轄区域の変更(H23.4.1)：中津川市全域は、東濃森林管理署の管轄となりました。

愛知県の国有林

面積: 10,907ha

尾張西三河森林計画区

大都市を形成する木曾川・庄内川下流の平野部に位置し、都市近郊林としての活用が期待される国有林を有する地域です。



合計3,272ha



森林交流館



定光寺自然休養林

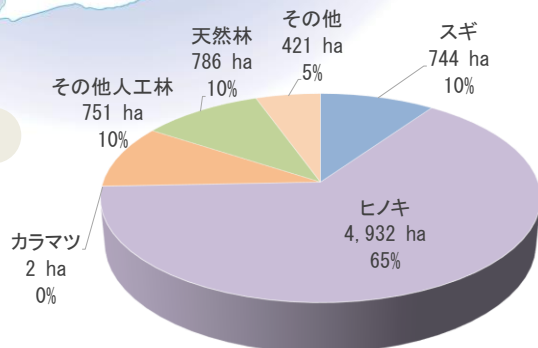


明治26年植栽ヒノキ人工林

東三河森林計画区

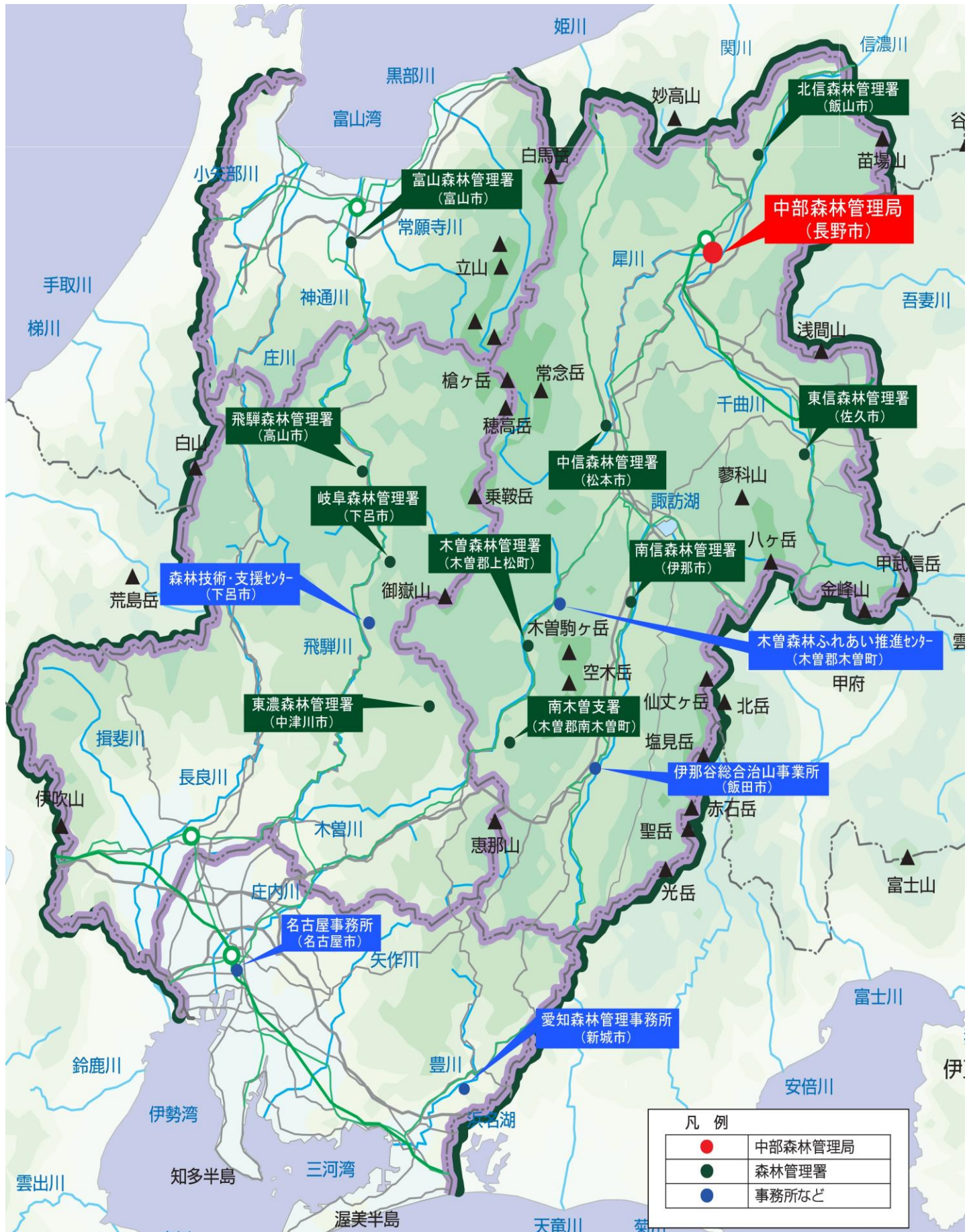
東三河地域の水源である豊川などの源流域の三河山地は、スギ・ヒノキを主体とする優良造林地が多くみられる地域です。

合計7,635ha

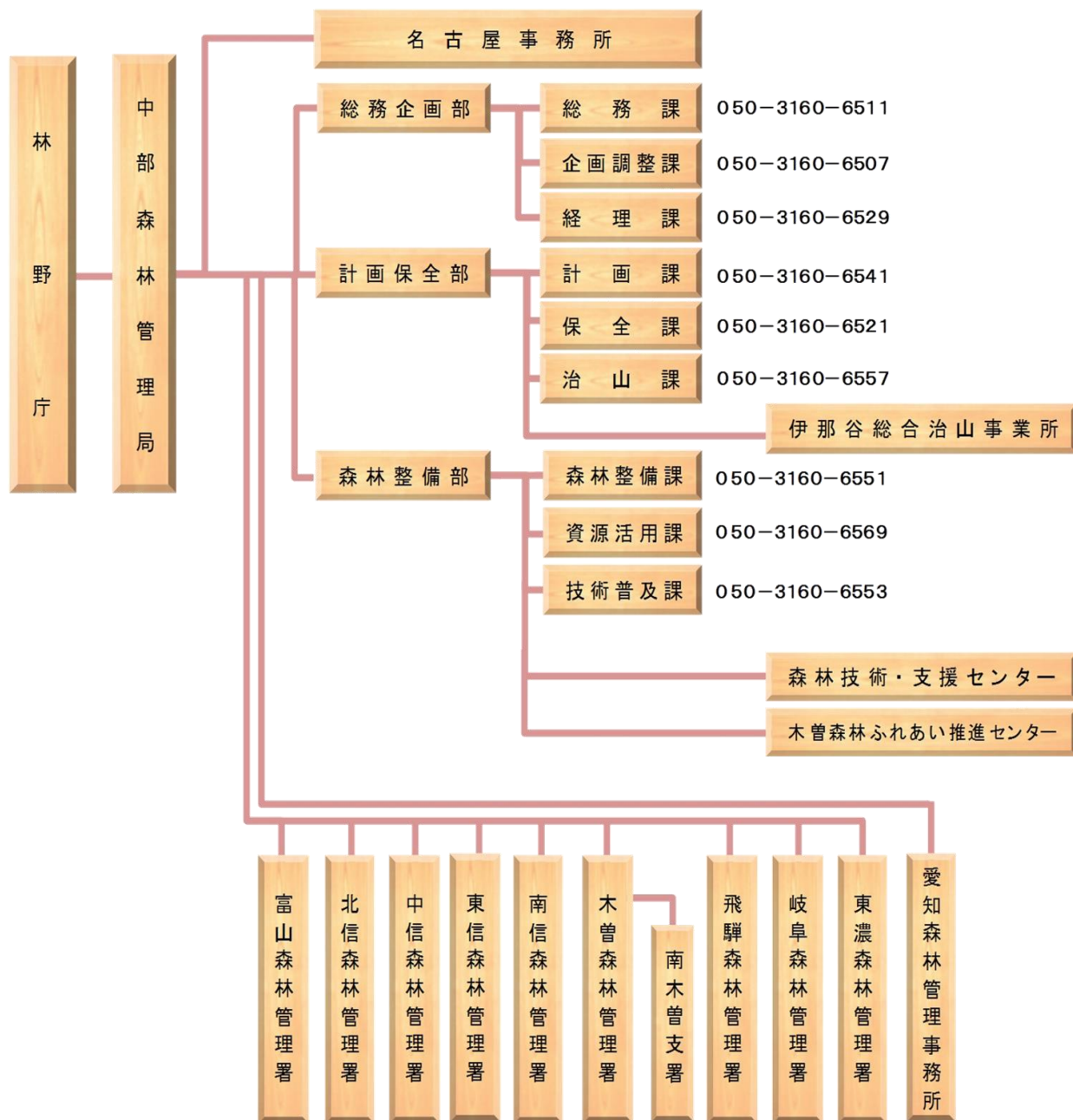


三河湾の漁師と学生による広葉樹の植付 (漁民の森林づくり活動)

中部森林管理局位置図



凡例	
● (Red)	中部森林管理局
● (Green)	森林管理署
● (Blue)	事務所など



お問い合わせ先

中部森林管理局 〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5
 TEL 050-3160-6507 FAX 026-236-2657 (企画調整課)

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-20	050-3160-6660	FAX 052-683-9269
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	050-3160-6080	FAX 076-424-4934
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	050-3160-6045	FAX 0269-62-4144
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	050-3160-6050	FAX 0263-47-4754
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市臼田1822	050-3160-6055	FAX 0267-82-6959
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	050-3160-6060	FAX 0265-72-7774
木曽森林管理署	〒399-5604	長野県木曽郡上松町正島町1-4-1	050-3160-6065	FAX 0264-52-2582
南木曽支署	〒399-5301	長野県木曽郡南木曽町読書3650-2	050-3160-6070	FAX 0264-57-2686
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	050-3160-6085	FAX 0577-34-8932
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	050-3160-6090	FAX 0576-62-2503
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	050-3160-5675	FAX 0573-82-2109
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	0536-22-1101	FAX 0536-23-2254
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	050-3160-6095	FAX 0576-25-2420
木曽森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曽郡木曽町福島1250-7	0264-22-2122	FAX 0264-21-3151
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	050-3610-6075	FAX 0265-22-0149

中部森林管理局の沿革

- 1867年(慶応3年) 大政奉還
- 1869年(明治2年) 版籍奉還により、藩有林の多くは官林となる
- 1874年(明治7年) 森林の所有権を明確にするための「官民有区分」の開始

1879年(明治12年)

内務省 山林局設置

1881年(明治14年)

農商務省 山林局設置

1885年(明治18年)

宮内省御料局設置

国有林

御料林

1947年(昭和22年)

林政統一
農林省林野庁が一元的に所管

(林政統一により設置)

長野営林局

名古屋営林局

1985年(昭和60年)

名古屋営林支局

1999年(平成11年)

中部森林管理局

名古屋分局

2004年(平成16年)

中部森林管理局

名古屋事務所



国民の森林・国有林

〒380-8575

林野庁
中部森林管理局

長野県長野市大字栗田715番地5

TEL 050-3160-6507 (企画調整課)

<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/>